



聖徳大学短期大学部

発行 聖徳大学短期大学部
総合文化学科
住所 〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬 550
TEL 047-365-1111 (大代表)
http://www.seitoku.jp/daigaku/
gakka/sougoubunka.html

BISOCIE

Become Independent in Society (社会的自立)

2024年1月31日 NO.17-A1-I

グループ名

UR 常盤平団地 古本まつり

主な内容

古本まつり全体説明、アンケート結果

はじめに 2023年10月21、22日の2日間にわたって開催されたUR常盤平団地での古本まつり。あらかじめ地域の方々から不要な本を回収し、古本まつり当日は無料で本をお持ち帰りいただいた。地域の皆さんとの交流や、SDGsに貢献することを目的としている。当日は、手作りの折り紙、しおり、ブックカバーをお土産に差し上げて、アンケートで感想や意見などもうかがった。予想していたよりも幅広い年代の方々が来場し、掲示ポスターやチラシを見て足を運んでくださり、古本まつりは大成功に幕を閉じた。それまでの準備や当日の様子、改善点などをまとめた。

古本まつりまでの準備



5月 常盤平団地を訪問し、自治体の方と打ち合わせ及び会場の視察を行った。

自治会やいきいきサロンを見学し、古本回収ボックスを設置する場所を決定した。

6月 お土産チーム、展示チームに分かれて各自作業を開始した。

お土産チームはブックカバー、葉、折り紙の作成、展示チームは紹介ポップ、名言ポップ、ポスターの作成を開始した。

7月 1回目の古本回収を行った。また常盤平駅、五香駅に古本回収のチラシを掲示した。

8月 2回目の古本回収を行い、段ボール約18箱分の古本を回収することが出来た。

9月 3回目の古本回収を行い、段ボール6箱分の古本を回収することが出来た。

また、地元紙「ときわだいら新聞」9月号に古本まつり開催の案内文掲載の依頼をした。

回収した本の仕分け、修繕、脱臭作業を行った。

10月 会場の設営、飾りの制作を行い、古本まつり当日を迎えた。



古本まつり 当日の様子

迎えた古本まつり当日スタッフ一同、スタンバイして待っていると、すぐに次々とお客さんが来てくれた。受付では、アンケートのご協力をお願いしお土産のブックカバーや手作りのしおりも差し上げた。

呼び込み：その後、時間が経つにつれて、お客さんの流れも落ち着いてきたため、スタッフ数名がビラを持って呼び込みをしに出向いた。「古本まつり開催中です!」「古本を無料でお持ち帰りいただけます!」「お土産に折り紙やブックカバーなどを差し上げます!」。通りすがりの人に声を掛けると、ビラを受け取り会場に足を運んでくれた。

読み聞かせ：最初に読み聞かせをしたのは、お母さんと幼児の男の子の2人だった。読み聞かせを始めると、男の子は興味津々な様子で絵本を見て聞いてくれた。来てくれたみなさんに楽しんでもらえるよう、抑揚をつけて絵本を読んだ。読み終わると、男の子はとても喜んでくれた。

本選び：古本を見に来場したお客さんは、様々な本を真剣にご覧になり、気に入った本を持って満足そうな様子だった。「この本とても気に入っていたので嬉しいです」「また開催してほしいです。」など、嬉しい感想もいただいた。予想以上にお客さんが来てくださり、常時会場はとても賑わっていた様子から、古本まつりは大成功だったといえるだろう。

